

夏、ポトリ

夏の夜

ピンクと紫

朝顔柄の浴衣着て 初めての花火大会  
ママ、ママって 呼んでいたあの頃  
駆け寄って 手を繋ぐのが好きだった

夏休み

花火の終わりは 茜色

シュワシュワ弾ける 線香花火 ひとときの夢  
満開の後 ポトリと落ちて 寂しくなった

七夕夜

金色銀色 キラキラと飾りつけ

真剣に書いた願い事

今では一つも思い出せずに

夏の夜

黄色い短冊 笹の葉揺れて

もう少し一緒にいたいと 願いを込めて  
手を繋いだまま すーっと母は息をひきとり

夏の果て

線香花火の黒い玉

「あんたも良かった、私も良かった。それでいいじゃない」  
最後の言葉を思い出し 涙ポトリ